

# ジオパーク & あしうわ だより



Vol.5  
うみのわ  
Tatsukushi Visitor Center



どさしみず  
ジオめぐり

土佐清水がもっと楽しく見る  
ジオ視点の土佐清水案内



ジオパーク少年は富永専門員と土佐清水市の西の端に来ています。



白い灯台がある岬がきれいよね。ここはどこなの？



ここは、土佐清水市の西の端にある、叶崎だよ。ジオパークのガイドさんに聞いた話によると、叶崎は昭和の初めに吉井勇、野口雨情、河東碧梧桐などの歌人が訪れて、そのきれいな景色をほめた場所なんだ。河東碧梧桐は、文芸春秋の紀行文に「叶崎海岸を見なければ、土佐の風景を見たとは言えない」と書いたほどだよ。



そうながや！竜串海岸の岩や足摺岬の断崖とはまた雰囲気が違うちょうね。



叶崎の海岸は岩が様々な方向に複雑に割れていて、大小さまざまな岩場がみられるよ。叶崎の岩場には細かい断層がたくさんあって、それが岩場が複雑に割れている原因になっているんだ。だから叶崎で

## 叶崎

叶崎海岸を見なければ、土佐の風景を見たとは言えない！？

は、岩が一定の方向に割れている竜串や足摺岬の海岸とはまた違った景色がみられるよ。



どうして、断層ができたの？

ココ！



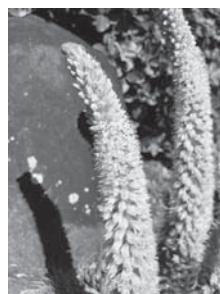
叶崎は、付加体といって日本列島の土台をつくる地質体でできているよ。付加体は、海プレートの上にたまった地層が大陸に押し付けられてできるので、強い力が加わるんだ。叶崎に分布している「四万十付加体」は、高知県南部はもちろん沖縄から関東まで続いている、世界の付加体研究の見本のひとつとなっているよ。



「四万十」っていう名前が世界で使われちゃうがやね！あ、白い花が咲いちゃう。



ツメレンゲだね。日当たりのよい岩場を好む希少植物だよ。叶崎の展望台の向かいの崖にも群落があるよ。12月に花が咲くからぜひ足を運んでみてね。



ジオツアー予約受付中！  
「文人が驚嘆する小さな崎・叶崎」

←詳細・お申込みはこちら

## うみのわ情報

企画展示 漂着物から見る土佐清水の海

日時：12月6日(水)～令和6年1月8日(月) 火曜日休館、観覧無料



巡回パネル展 牧野を生んだ土佐の自然

日時：12月20日(水)～令和6年3月31日(日) 火曜日休館、観覧無料

スタンプラリーも実施中！

発行

一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会

〒787-0450

土佐清水市三崎4032-2

TEL 87-9590

MAIL [geopark@tosashimizu-geo.jp](mailto:geopark@tosashimizu-geo.jp)

WEB

